

一步前進

～落ち着いた雰囲気の中に活気のある学校をめざして～
3つの「あ」…「あいさつ・あきらめない・ありがとう」…をベースに

さあ、夏休み!!

令和6年度がスタートして約3カ月半が経ちました。過ぎてしまえばあっという間です。20日(土)からは、子どもたちが楽しみにしている夏休みに入ります。



今年の夏休みは、38日間です。計画を立てて、より充実した夏休みを過ごしてほしいと思いますが、子どもたちには、計画的に過ごすというのは、なかなか難しいものです。そこで、以下の4点について保護者の皆様をお願いします。

- ① 毎日の起きる時刻を決めてください
(できるだけ早起きをさせてください)
- ② 朝の時間帯(できれば朝食後)に、宿題等の勉強をさせてください
- ③ ゲーム等についての約束事(例;ゲームをする時間は1時間以内、など)を決めて、守らせてください
- ④ できるだけ早く寝せてください

1日の多くの時間を学校で過ごしてきた子どもたちですが、夏休みは、大部分の時間を家庭で過ごします。だらだらと過ごすのが一番良くありません。上記の①～④をはじめ、夏休み中のルールなど、家庭で決まり事をつくり、随時、声かけと見守りを行っていただきながら、子どもたちがより充実した夏休みが過ごせますように、よろしくお願いします。

夏休み明けの8月27日(火)に、児童全員が元気に登校してくるのを楽しみにしています!!



止まる⇒見る⇒確かめる⇒わたる

夏休みのお願いでもう一つ…。この時期になると、毎年、子どもたちの水難事故や交通事故、さらには、何らかの事件に巻き込まれたというニュースが連日のように報じられます。夏休みになり、やや開放的な気分になり、自由に過ごせる時間が増えるこ

とが、その一因だと思われませんが、それらを防ぐためには、何よりも「ルールを守る」ことが大切です。学校から配付している『夏休みのくらし』に今一度目を通していただき、子どもさんと確認をさせていただきます。



また、子どもの交通事故に関しては、『飛び出し』が一番の原因になっています。子どもたちには、道路を横切る(わたる)際に習慣づけてほしいとの思いから、「止まる・見る・確かめる・わたる」を呼びかけています。朝からは、私の目の前では実践していますが、目の届かないところでは???です。夏休み中、一緒に出かけられたときは、道路をわたる(横切る)際に、「止まる・見る・確かめる・わたる」と、ぜひ声をかけていただきますようお願いいたします。その行動



が当たり前になるように、子どもたちの体に染みこませていけたらと思っています。

校長室から

4年生が、国語の「お礼の気持ちを伝えよう」という単元で、『目上の人にお手紙を書く』学習を行いました。すると、3名の児童が私宛に手紙を書いて持ってきてくれました。嬉しいお手紙だったので、今回は、そのうちの一つを紹介させていただきます。



すがすがしい初夏の季節となりました。ほり校長先生お元気ですか。

いつもあいさつを大きい声でしてくださってありがとうございます。毎日やさしくしてくださってありがとうございます。ほくも大きい声であいさつをします。そして三つの「あ」をまもっていきたいです。

これからもよろしくおねがいします。

素敵なお手紙ありがとうございます!!宝物にします。あと二つのお手紙も、次号以降で紹介させていただきます。